

2007年12月20日
東日本旅客鉄道(株)

2008年3月 ダイヤ改正について

JR東日本では、2008年3月に仙台発「はやて」の新設や「成田エクスプレス」や京葉線朝通勤時間帯の増発など、新幹線及び首都圏を中心としたダイヤ改正を実施します。

このたび、ダイヤ改正の詳細がまとまりましたので、お知らせいたします。

ダイヤ改正の主な内容

- ・早朝の仙台発「はやて」の新設
- ・「こまち」「あさま」のご利用の多い時間帯へのシフト
- ・「やまびこ」の到達時分短縮
- ・「成田エクスプレス」の増発
- ・京葉線朝通勤時間帯の増発
- ・湘南新宿ラインの増発

ダイヤ改正日

2008年3月15日(土)

新幹線

1. 早朝に仙台発「はやて」を新設します

これまで「はやて」の設定がなかった仙台発7時台に上り「はやて」を新設して、仙台から首都圏に向けたビジネス・レジャー等の需要にお応えします。

《新設する「はやて」》

列車名	発駅・時刻	着駅・時刻	停車駅
はやて100号	仙台 7:16	東京 9:04	仙台、大宮、上野、東京

2. 「こまち」「あさま」をご利用の多い時間帯にシフト

(1) 東京着19時台に「こまち」を2本設定

東京着19時～21時台の上り「こまち」のご利用が多いことから、19時台に東京に到着する「こまち」を1本増の2本の設定とし、需要にお応えします。

《東京着19時台の「こまち」》

列車名	発駅・時刻	着駅・時刻	記事
こまち22号	秋田 15:06	東京 19:08	
こまち24号	秋田 15:36	東京 19:47	新設

(2) 夕通勤時間帯に「あさま」を増強

東京発19時台の下り「あさま」を新設して、ご利用の多い夕通勤時間帯の輸送力を増強します。

《新設する「あさま」》

列車名	発駅・時刻	着駅・時刻
あさま545号	東京 19:28	長野 21:09

3 . 東京～盛岡間「やまびこ」の到達時分を短縮します

東北新幹線では、信号設備の改良(デジタルATC化)による運転時分の短縮、列車待ち合わせの削減等により、東京～盛岡間の到達時分を短縮します。

《「盛岡やまびこ」の平均到達時分》

		現 行	改 正	短縮時分
東京～仙台	下り	1時間58分	1時間55分	3分
	上り	2時間08分	2時間04分	4分
東京～盛岡	下り	3時間17分	3時間13分	4分
	上り	3時間23分	3時間17分	6分

4 . 土曜・休日に運休している列車を毎日運転とします

「お客さまからの声」にお応えし、土曜・休日に運休としている以下の列車を毎日運転とすることにより、利便性を向上します。

《毎日運転とする列車》

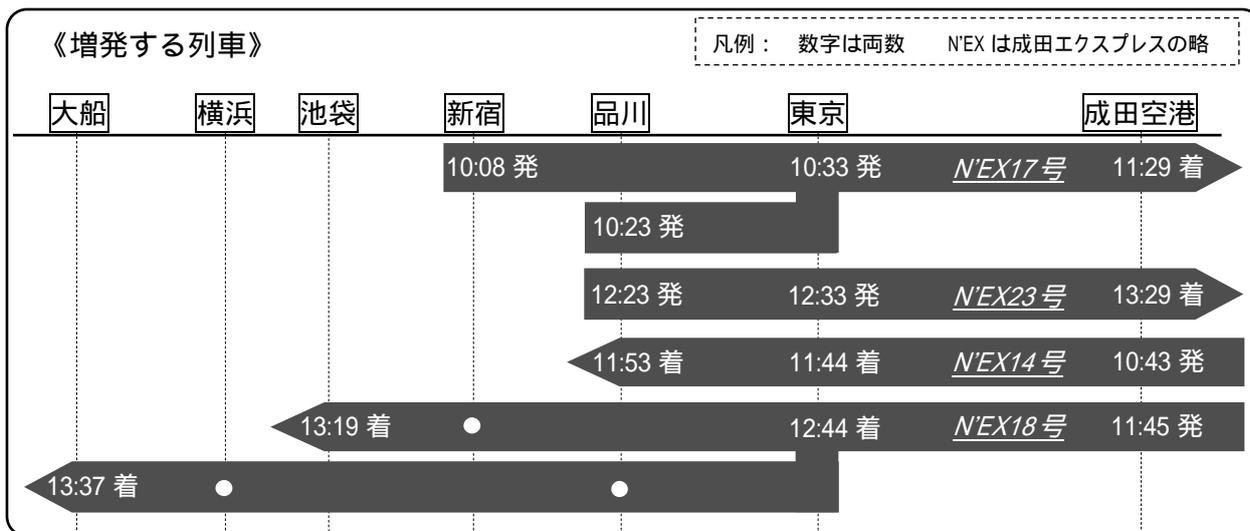
列 車 名	発 駅・時 刻	着 駅・時 刻	記 事
やまびこ 290号	仙 台 22:20	郡 山 23:00	(現行)土休日運休
やまびこ 204号	仙 台 6:35	東 京 8:56	(現行)休日運休
Maxとき 480号	新 潟 22:16	越後湯沢 23:09	(現行)土休日運休
Maxたにがわ 473号	東 京 19:52	高 崎 20:52	(現行)土休日運休
Maxやまびこ 293号	郡 山 7:35	仙 台 8:20	(現行)休日運休()

ダイヤ改正後は「Maxやまびこ101号」(東京 6:12 仙台 8:20)として毎日運転

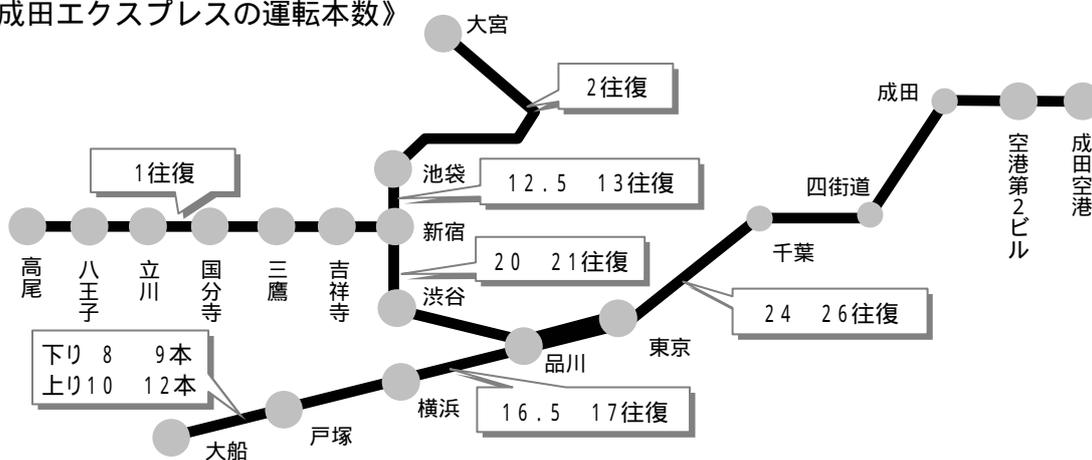
在来線

1. 特急「成田エクスプレス」を増発します

品川駅の横須賀線ホームでの折返し線新設に合わせ、新たに10時台と12時台に品川発の特急「成田エクスプレス」を2往復増発し、データタイムの成田空港へのアクセスを便利にします(東京～成田空港間24往復 26往復)。また、新宿発や横浜発着の一部列車で運転区間を延長し、池袋および大船方面のご利用を便利にします。



《成田エクスプレスの運転本数》



2. 特急「スーパーあずさ」が新たに立川駅に停車します

特急列車のご利用が増えている中央線立川駅に特急「スーパーあずさ」8本(下り3本、上り5本)を新たに停車し、午前中の甲府・松本方面へのご利用と朝および夕夜間帯の新宿方面のご利用を便利にします。

- 下り：「スーパーあずさ」 1・5・33号
- 上り：「スーパーあずさ」 4・6・28・32・36号

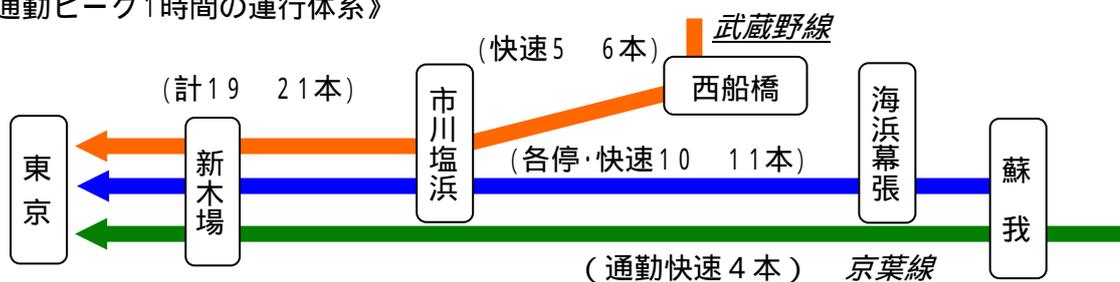
3 . 京葉線朝通勤ピーク時間帯に増発します

京葉線の朝通勤ピーク時間帯に「京葉線蘇我発・東京行快速上り1本」「武蔵野線から京葉線への直通快速上り1本」の計2本を増発(19本→21本)して、京葉線内と武蔵野線からの直通電車の混雑緩和を図ります。

《混雑緩和効果(想定)》

	運転本数(ピーク1時間)	増減	混雑率	増減
京葉線 (葛西臨海公園 新木場)	19本 21本	+2本	196% 185%	11%

《朝通勤ピーク1時間の運行体系》



4 . 湘南新宿ラインを増発します

朝通勤ピーク直後で運転間隔の開いている新宿駅9時台に湘南新宿ライン1往復を増発してサービス向上を図ります(平日64往復→65往復)。

《増発する列車》

	発駅・時刻	新宿着時刻	着駅・時刻	編成・両数
南行	古河 8:20	新宿 9:31	大船 10:23	E231系10両
北行	大船 8:43	新宿 9:33	小金井 10:59	E231系15両

5 . 「中央ライナー」の座席数を増やします

中央線「中央ライナー」は夕夜間帯の下り列車を中心にご利用が高いことから、下り6本中4本と上り3本中1本に使用している183系9両(定員525名)を中央線特急車両E351系12両(定員713名)とE257系9両(定員558名)に置換えて座席数を増やし(+320席)、着席サービスの向上を図ります。

6 . その他の輸送改善等

(1) 首都圏各線区で増発します

首都圏の各線区で夕夜間帯を中心とした増発等を行い、混雑緩和や利便性の向上を図ります。

総武線では、8・9時台に東京行快速電車2本を品川まで延長します。

横浜線、南武線、八高線、外房線、東金線で夕夜間に増発を行います。

(2) 京浜東北・根岸線に新型車両を投入します

京浜東北・根岸線の209系を車体幅の広い新型車両E233系に順次取り替えを行い、今年度内にE233系を120両投入します。

(3) 武蔵野線で新駅「越谷レイクタウン」が開業します

武蔵野線の南越谷～吉川駅間に、新たに「越谷レイクタウン(こしがやれいくたうん)駅」(埼玉県越谷市)が開業します。

(4) 特急列車、通勤ライナーを見直します

特急「おはようとちぎ」を2本から1本に、「おはようライナー新宿」「ホームライナー小田原」をそれぞれ4本から3本に、「ホームライナー古河」を3本から2本に統合します。

(5) 夜行列車を見直します

ご利用の減少に伴い、寝台特急「日本海2・3号」(大阪～青森間)と寝台急行「銀河」(東京～大阪間)の運転を取り止めます。

平成20年度から、津軽海峡線における北海道新幹線に関わる建設工事が本格化することから、夜間に一定の工事時間帯を設けます。このため、工事予定時間帯に運行している「北斗星1・4号」(上野～札幌間)の運転を取り止めるほか、一部列車の時刻変更を行います。

注意：列車時刻の詳細は、2008年1月25日発売予定の「JR時刻表2月号」でご確認下さい。